



旅行特集 仲間と行くから楽しいね、思い出いっぱい笑顔の旅

にりん草の4つの作業所では毎年旅行行事を行っています。旅行前になると利用者はそれぞれ。毎日の仕事へのモチベーションになっています。旅行行事には、団体での宿泊や買い物の体験による自立訓練という意味合いもありますが、日頃の作業では見えないメンバーの違う一面が見られるのも楽しみ。今回は各作業所の旅行行事を特集してお届けします。



ふたつの輪



発行
2018年7月11日
No. 3002
社会福祉法人
にりん草
東京都板橋区
大山金井町21-1
03-5926-8640
<http://nirinsou.jp/>

おおやま福祉作業所

おおやま福祉作業所では、6月7日から8日にかけて、栃木県に一泊旅行へ行って来ました。2日間とも好天にめぐまれ、穏やかなバス旅行になりました。



1日目は、那須ハートランドにあるお菓子の城に立ち寄りました。花と体験の森にて、コーンスター作りとキャンドル作りに分かれて体験。かわいらしいおみやげを作りました。



2日目は、宇都宮市にある遊園地、とちのきファミリーランドへ行きました。絶叫マシンチームとのんびりチームに分かれて楽しみました。ソフトクリームを食べたりと、自分なりの遊園

差でした。お楽しみの宴会ゲームは、恒例のビンゴ大会。景品に何が当たるかドキドキ。太い、盛り上がるのが

地が楽しめたようでした。全体的にはゆっくりとした行程で、体調を崩す人もでずに行くことができました。また明日からの仕事へ、活力を得ることができた旅となりました。

まへの福祉作業所

今年のまへの福祉作業所の宿泊行事は日光と鬼怒川に行きました。



たジオラマでは鉄道模型も走っており、鉄道好きがしばらくその場から動けませんでした。



日光さる軍団では、猿のサッカーやステージを楽しみ終始笑い声が絶えませんでした。宿泊先のホテル3日月では、宴会の前にお風呂を楽しみ3日月名物の黄金風呂と純銀風呂に入りました。

インイベントであるSL大樹に乗りました。SLからは日光のすばらしい景色を楽しみました。下今市駅で下車し、昼食を食べた後は日光東照宮へ行き修復を終えた陽明門や、三猿、眠り猫、鳴き龍を見学しました。今年も盛りだくさんの宿泊旅行になりました。



はすね福祉作業所

はすね福祉作業所では、5月10日(木)から11日(金)にかけて、千葉県木更津市、神奈川県の横浜方面へ旅行に行っていました。



バス車内で、利用者さんは「キリンを見る」、「マンゴプリンを買う」等と熱く意気込みを語っていました。



2日目は快晴の空の下、午前中はよこはま動物園ズーラシアへ行きました。広い園内をゆっくりと歩き、白熊やペンギン等の動物と触れ合い

した。昼食は横浜中華街で、見た目も美しい中華料理のランチでお腹を満たしました。食後は散策や買い物を楽しみました。2日間、ゆったりとした行程で動き、利用者さんからも「ご飯が美味しかった」、「天気が良いなって、楽しかった。」等と感想が聞かれました。元気に、楽しい旅の思い出をたくさん作る事ができました。



とくまる福祉作業所

とくまる福祉作業所の今年の旅行は、福島方面。茅葺屋根の民家が街道沿いに建ち並び、江戸時代の風情を体験できる場所として有名な会津「大内宿」観光を中心に、磐梯熱海温泉、猪苗代を組み合わせたコースです。

1日目(6月14日)バスは8時に出発。まずは福島県を代表する観光地の一つとして年間80万人を集める大内宿を目指します。国選定重要伝統的建造物群保存地区に指定された街並みを歩けば、皆江戸時代にタイムスリップした気分。土産物屋の刀のおもちゃについて手が伸びて「にわか武士」になった仲間の姿に笑い声が漏れていました。

大内宿での昼食は名物を食そうと蕎麦懐石を注文。信州高遠のそば文化が会津に伝えられ、そば産地となった会津。団体旅行でありがちなおびたそばとは違う、さわやかな香りとしっかりとしたのだ越しを楽しめました。



この日は梅雨にもかかわらず快晴。大内宿の見晴らし台からの風景も素晴らしい。磐梯山の眺めも最高でした。本日の宿は磐梯熱海温泉のホテル



華の湯」、ドライバーさんの「こら辺では一番だよ」という話通りの豪華さ。部屋に荷物を置くと、さっそくお風呂へ向かいました。風呂は、1階「庭園露天風呂」と10階「展望ひのき癒しの湯」の二か所を、時間によって男性女性切り替えるシステム。ホテル着ゝ宴会前の時間は男性が庭園露天風呂。30種類の風呂はまるでアトラクションのよう

で、他の宿泊客が少なかったこともあり、行ったり来たりして楽しんできました。宴会は豪華な食事と恒例のカラオケ。山に囲まれ、川の音に包まれ夜はふけていきました。



2日目は道の駅「猪苗代」で買い物をした後、高柴テコ屋敷に向かいました。「てこ」は人形という意味で、ここは三春駒と三春張り子人形の発祥地とのこと。京都の張り子を参考に農閑期の副業として始まったことなど、貴重な話を聞くことができ、張子のお面を被って踊る「高柴ひよっこ踊り」まで見せていただきました。説明を聞いた後は、ミニだるまの絵付け体験です。見本を参考にしながらも、思い思いの作品が出来上がり、お土産の一つになりました。昼食と買い物は那須高原「お菓子の城」。お菓子ができ上がる様子を見ながら最後の買い物をし帰路につきま

おおやま福祉作業所 熊野まつりに参加しました

5月20日(日曜日)、板橋第七小学校で熊野まつりが行われました。おおやま福祉作業所では、まつりに出店をしました。



このまつりは町会連合会熊野支部のおまつりで、長年行われていました。作業所も金井町町会に参加しているのです、そのついでで毎年出店されていたにいたっています。

当日は朝から快晴で、会場にはたくさんのお客さんが来場していました。板橋区の坂本区長のあいさつや熊野地域センター長のあいさつで、まつりははじまりました。



まつりはたくさんさんの模擬店やゲームコーナーなどでにぎわっていました。私達も自主生産品のリボンレイストラップや干支ストラップ、味噌、せんべいや乾物、クッキーハウスのクッキーなどを販売しました。

おまつり

暑い中、皆で一生涯命呼び込みや商品説明を行いました。お店にはたくさんのお客様に来ていただき、いろいろと商品を買っていただきました。特に自主生産品のリボンレイストラップは好評で、多くの方が手に取って見てくれました。

毎年参加しているのですが、お客様の顔には地域の顔なじみの方も増えてきました。地域の皆さんに私達の活動を知ってもらおう、今後とも参加していきたいと考えています。

にりん草お祭り情報

おおやまフェスタ2018 (おおやま福祉作業所)

平成30年9月8日(土) 10時00分~14時30分 (雨天でも行います)

場所: おおやま福祉作業所

板橋区大山金井町21-1 TEL: 03-5995-6186

東武東上線大山駅から徒歩7分、都営三田線板橋区役所前駅から徒歩10分

◎例年11月に行っていたお祭りを、9月に変更いたしました。

メニューも夏らしいものになりました。冷たいビールも待っています。いつも盛り上がる利用者のダンス、初めての試みで、マジックショーもあります。是非、お越しください。



どんぐり感謝祭 (とくまる福祉作業所・はすね福祉作業所)

平成30年10月6日(土) 10:30~14:00 (雨天時は作業所内で行います)

場所: とくまる福祉作業所&まなくろ公園

板橋区蓮根3-9-26 TEL: 03-3558-1910

都営三田線西台駅より徒歩5分

◎ご近所にはすっかりおなじみ、毎回好評の模擬店は「食べる」「遊ぶ」がさらにパワーアップ。注目のステージは、利用者の太鼓&ダンス発表と、素敵なゲストのライブを予定しています。皆さまのご来場をお待ちしています。

まえの秋祭り (まえの福祉作業所)

平成30年11月3日(土) 10:30~14:30 (販売は14:00終了) (雨天決行)

場所: まえの福祉作業所&前野3丁目集会所

板橋区前野町3-17-12 TEL: 03-3965-1031

都営三田線志村坂上駅より徒歩15分 スーパーカスミ側

◎まえの秋祭りでは、焼きそばやカレーの模擬店、バザー、利用者の舞台発表、いたばしのいっぴんなどを販売いたします。

いたばしのいっぴんは中野製菓のかりんとう、梅香亭の和菓子、豊華食品の舟渡ラーメンなどがあります。今年も調理職員手づくりの自慢のスイーツをご用意しておりますので、大勢のかたのお越しをお待ちしています。



こんな研修・講演会 に参加しました 4月~6月

- ・30年度の東京都グループホーム施策について
- ・東京都福祉保健局障害者施策推進部地域生活支援課居住支援担当課長代理 菊池万紀子氏
- ・東京都知的障害者育成会 初級中堅研修

編集後記

6月中の梅雨明けにはびっくりしましたが、長い夏、あなたは喜ぶ派うんざり派どちらでしょう。作業所で清掃・除草作業を受託している公園で夏の日差しを浴びてぐんぐん伸びる草木。ウィンタースポーツが好きな私、ため息をつきながら雑草と格闘しています。(KY)



はすねの餃子は1つつ給食の方が包んでくれる愛情も肉汁もたっぷりなメニュー。朝から野菜を刻む音、それから大きなホットプレートで焼き上げる匂いでお昼が待ち遠しくなります。

わが所の一押しメニュー

1人5個×25人分、125個の餃子を飽から作ってくれています。

包んでいる姿にはギャラリィがたくさん集まります。

手作りなので味もとっても優しくお店の味に負けません。

「美味しい!」、「もっとご飯が欲しい」、「後3個食べたいな」との感想が並びます。

はすね福祉作業所

「餃子」

2ヶ月に1度ほどのペースで出てくるのでお休みに被ると「食べられないのか〜」と残念な方が出るほどです。

見学のほか給食体験も出来ますのでぜひはすね作業所にお越しください。日々の献立は予定表に書いてありますので、もしお持ちでない方は連絡を頂ければとおもいます。お待ちしております。



ぎょうざ 30人前

- 餃子の皮 160枚
- 豚ひき肉 1.5キロ
- キャベツ 2玉
- ニラ 2束
- 玉ねぎ 2つ
- にんにく 1/2個
- 生姜 1個
- 塩コショウ 酒 醤油 (大3)
- ごま油 (大5) ラー油 (5プッシュ)
- 鶏がらスープ (山盛り大1)

餃子をつまやく作るコツ
①返したいのをぐっと抑えて! しばらく置く! 心の余裕が重要です。
②ホットプレートで優れものです。(一度にキレイに大量に作れます)
③愛情をこめて包みます。給食職員からのひと言「毎日給食の残飯がほぼゼロでびっくりしています!」

自分のペースで働ける はたらく生活介護



はすね福祉作業所 利用者募集中

おすすめ その1 お給料とボーナス

生活介護でも働きたい! 自分のペースで作業!

- ・ベクトルキャップ分別
- ・家具の部品袋詰め
- ・自主生産品



- ★ 区内在住の知的障がいのある、概ね18歳~55歳の方
- ★ 送迎車両あり。自主通所も可。
- ★ 開所日: 週5日(月~金曜日)

※祝日、夏季休暇(5日)、年末年始を除く

おすすめ その2 楽しい活動

プログラム

- ・音楽療法: ミュージックケア
- ・軽運動: 体操、輪投げ、散歩など
- ・リフレッシュタイム: カラオケやゲームから脳の活性化
- ・おやつ作り: 作る・味わう楽しみ
- ・土に触れる家庭菜園
- ・クラブ: ダンスクラブ、太鼓クラブ などなど

イベント

- ・バスハイク
- ・宿泊行事(1泊2日)
- ・映画鑑賞会
- ・ボウリング大会
- ・どんぐり感謝祭(施設公開行事)
- ・区障がい者スポーツ大会
- ・親の会新年のついで
- ・どんどこフェスティバル
- ・四所合同行事

おすすめ その3 手作りの給食



利用者の誕生日にはご本人希望のメニューを提供



いつでも見学に来てください

はすね福祉作業所 (担当: 小池)

板橋区蓮根3-6-3

TEL 03-3960-2861

お問い合わせ先

